

研究協力をお願いについて

福井県立病院心臓血管外科では、下記の研究を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、この研究は、福井県立病院倫理審査委員会の審査を受け、病院長ならびに心臓血管外科長の承認を得て行っているものです。

1. 研究の対象

当院における外傷性大動脈損傷の治療成績

2. 研究の目的について

外傷性大動脈損傷は致死的外傷の一つで、緊急手術が必要となることもあります。しかしながら、受傷機転によっては併存外傷が生命予後を大きく左右するため、その治療順序が重要となります。かつて、外傷性大動脈損傷は救命のためには緊急手術が必要と考えられていましたが、大動脈損傷に対する手術加療が非常に困難である症例に対する経過観察の経験蓄積によって、緊急手術を回避しての準緊急手術や亜急性期における治療介入の有用性も認識されてきています。

当科では大動脈破裂を来した症例以外は、保存的加療を第一選択としています。今回、当院における外傷性大動脈損傷の治療成績を検討し、治療戦略の妥当性について評価したいと思います。

3. 研究の方法について

2006年1月から2024年12月までに、外傷性大動脈損傷とCT検査にて確定診断され、当院で加療された症例を対象とします。その際の画像所見、術中所見、術後合併症の結果などを電子カルテのデータから情報収集します

4. 研究期間

研究承認日から2027年12月31日まで

5. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、画像所見、術中所見、治療経過、カルテ番号

6. 外部への試料・情報の提供・公表

脈管学に投稿予定です。また、中間報告として、第78回 日本胸部外科定期学術集会(2025年10月23日から2025年10月25日まで)に発表予定です。

7. 予想される利益と不利益について

この研究はデータの調査だけを行う研究であり、この研究に参加しても患者さんに直接の

利益はありません。

8. プライバシーの保護について

この研究にご参加いただいた場合、あなたから提供された診療情報などのこの研究に関するデータは、個人を特定できない形式に記号化した番号により管理されますので、あなたの個人情報が外部に漏れることは一切ありません。

この研究で得られた結果は学会や医学雑誌等に発表されることがあります。このような場合、あなたの個人情報などのプライバシーに関するものが公表されることは一切ありません。

9. 研究組織

福井県立病院心臓血管外科

医長 鷹合真太郎

科長 西田聡

10. 本研究に係る資金ならびに利益相反について

この研究における使用機材や抗生剤などの使用薬を製造販売している会社（または関連機関）との間に利害関係はありません。

11. 研究への不参加の自由について

試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、2025年10月1日までに下記の問い合わせ先までお申出ください。

12. 研究に関する窓口

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究機関の名称：福井県立病院心臓血管外科

研究責任者：鷹合真太郎（福井県立病院 心臓血管外科 医長）

問合せ窓口：福井県立病院 経営管理課 倫理担当

住所：福井県福井市四ツ井2-8-1

電話：0776-54-5151（内2043・2047）